

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【公開番号】特開2006-178953(P2006-178953A)

【公開日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【年通号数】公開・登録公報2006-026

【出願番号】特願2005-355255(P2005-355255)

【国際特許分類】

G 0 6 F 9/445 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月8日(2008.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータによって実行された時に、他のソフトウェアアプリケーションまたは他のソフトウェアアプリケーションバージョンとの改善された文書互換性を容易にするためにソフトウェアアプリケーションの特徴または機能性を変更する方法であって、

第 2 ソフトウェアアプリケーションによる使用のために文書を準備するために第 1 ソフトウェアアプリケーションを起動することと、

前記第 1 ソフトウェアアプリケーションの複数のユーザに対して適用される互換性コンフィギュレーションのセットを有する全体互換性コンフィギュレーションが、前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに関して構成されているかを判定することと、

前記全体互換性コンフィギュレーションが前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに関して構成されているの判定に応答して：

前記全体互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに対して適用し、

前記アプリケーションを構成して、前記第 1 アプリケーションにより生成されるいずれかの新しい文書が前記全体互換性コンフィギュレーションに従うようにすることと、

前記文書に適用できる前記第 1 アプリケーションの特徴または機能性のいずれかは前記第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でないかどうかを判定することと、

前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でない、前記文書に適用できる前記第 1 アプリケーションのすべての特徴または機能性は、前記文書に適用できなくなるように、前記第 1 アプリケーションを構成することと

を含む方法を実行するコンピュータ可読命令がその上にストアされていることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 2】

第 2 ソフトウェアアプリケーションによる使用のために文書を準備するために前記第 1 ソフトウェアアプリケーションを起動することは、前記第 1 アプリケーションの第 2 バージョンによる使用のために文書を準備するために前記第 1 ソフトウェアアプリケーションの第 1 バージョンを起動することを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3】

前記文書に適用できる前記第 1 アプリケーションの特徴または機能性のいずれかは前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でないかどうかを判定することは、前記第 2 アプリケーションを識別することと、前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でない、前記文書に適用できる前記第 1 アプリケーションのすべての特徴または機能性を識別することを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 4】

前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でない、前記文書に適用できる前記第 1 アプリケーションのいずれかの特徴または機能性は、前記文書に適用できなくなるように、前記第 1 アプリケーションを構成する前に、前記第 1 アプリケーションを構成するための少なくとも 1 つの互換性コンフィギュレーションからの互換性コンフィギュレーションの選択を受け取ることをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 5】

前記第 1 アプリケーションを構成するための少なくとも 1 つの互換性コンフィギュレーションからの互換性コンフィギュレーションの選択を受け取る前に、それから特定の互換性コンフィギュレーションを前記第 1 アプリケーションを構成するために選択できる少なくとも 1 つの互換性コンフィギュレーションのリスティングをユーザインターフェース内で提供することを特徴とする請求項 4 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 6】

前記第 1 アプリケーションを構成するための少なくとも 1 つの互換性コンフィギュレーションからの互換性コンフィギュレーションの選択を受け取ることは、前記第 1 アプリケーションを構成するためのカスタマイズされた互換性コンフィギュレーションの選択を受け取ることを含み、これによって、前記第 1 アプリケーションの選択された特徴または機能性だけが、適用されるカスタマイズされた互換性コンフィギュレーションによって制約されることを特徴とする請求項 4 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 7】

前記第 1 アプリケーションを構成するためのカスタマイズされた互換性コンフィギュレーションの選択を受け取る前に、前記カスタマイズされた互換性コンフィギュレーションを生成するために、前記第 1 アプリケーションによる使用から制約される少なくとも 1 つの特徴または機能性の選択を受け取ることを特徴とする請求項 6 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 8】

前記カスタマイズされた互換性コンフィギュレーションを生成するために、前記第 1 アプリケーションによる使用から制約される少なくとも 1 つの特徴または機能性の選択を受け取る前に、前記カスタマイズされた互換性コンフィギュレーションを生成するために、前記第 1 アプリケーションによる使用から制約することができる前記第 1 アプリケーションの少なくとも 1 つの特徴または機能性のリスティングをユーザインターフェース内で提供することを特徴とする請求項 7 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 9】

前記第 1 アプリケーションを構成することは、前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能と互換でない、前記文書に適用できる前記第 1 アプリケーションのすべての特徴または機能性を制約することを含むことを特徴とする請求項 4 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 10】

前記第 1 アプリケーションのすべての特徴または機能性を制約することは、前記第 1 アプリケーションによる使用から制約される特徴および機能性をディスエーブルすることを含むことを特徴とする請求項 9 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 11】

前記第 1 アプリケーションのすべての特徴または機能性を制約することは、変更された特徴または機能性は前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換になるように、制約された特徴または機能性の動作を変更することを含むことを特徴とする請求項 9 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 1 2】

前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でない、前記文書に適用できる前記第 1 アプリケーションのすべての特徴または機能性は、前記文書に適用できなくなるように、前記第 1 アプリケーションを構成した後に、前記第 1 アプリケーションを構成することに応答して、前記文書に適用できない前記第 1 アプリケーションの特徴または機能性の選択を受け取ることと、

前記文書への前記選択された特徴または機能性の適用を可能にするために、前記第 1 アプリケーションに適用される互換性コンフィギュレーションをアップグレードできることのプロンプトを提供することと、

前記文書への前記選択された特徴または機能性の適用を可能にするために、前記第 1 アプリケーションに適用される前記互換性コンフィギュレーションをアップグレードすることと

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 1 3】

他のソフトウェアアプリケーションとの改善された文書互換性を容易にするためにソフトウェアアプリケーションの特徴および機能性を変更する方法であって、

コンピュータ生成された文書を生成するために第 1 ソフトウェアアプリケーションを起動することと、

前記第 1 ソフトウェアアプリケーションを用いて前記コンピュータ生成された文書を開くことと、

前記第 1 ソフトウェアアプリケーションの複数のユーザに対して適用される互換性コンフィギュレーションのセットを有する全体互換性コンフィギュレーションが、前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに関して構成されているかを判定することと、

前記全体互換性コンフィギュレーションが前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに関して構成されているの判定に応答して：

前記全体互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに対して適用し、

前記アプリケーションを構成して、前記第 1 アプリケーションにより生成されるいずれかの新しい文書が前記全体互換性コンフィギュレーションに従うようにすることと、

前記文書は前記第 2 ソフトウェアアプリケーションによって生成されたかどうかを判定することと、

前記第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴または機能性を定義する少なくとも 1 つの互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに対して使用可能であるかどうかを判定することと、

前記第 2 ソフトウェアアプリケーション ~ 使用可能な特徴または機能性を定義する少なくとも 1 つの互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに対して使用可能であるとの判定に応答して、第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴または機能性を定義するための互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに適用することと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 1 4】

使用可能な前記互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに適用する前に、使用可能な前記互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに適用するための選択を受け取ることとを特徴とする請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】

使用可能な前記互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに適用するための選択を受け取る前に、前記第 2 ソフトウェアアプリケーションに適用される前記互換性コンフィギュレーションの前記第 1 ソフトウェアアプリケーションへの適用に関するプロンプトを提供することを特徴とする請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴または機能性を定義するための互換性コンフィギュレーションが前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに対して使用可能かどうかを判定することは、コンピュータ生成された文書が、少なくとも 1 つの関連の互換性コンフィギュレーションを定義する少なくとも 1 つのプロパティを有するかどうかを判定することを含むことを特徴とする請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 7】

文書に対する適用のための前記第 1 ソフトウェアアプリケーションの特徴または機能性の選択を受け取ることおよび選択された特徴または機能性を使用するかどうかは前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに対して適用される互換性コンフィギュレーションに従って実行されることを特徴とする請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに適用した後に、前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに前記互換性コンフィギュレーションを適用した後に前記文書に適用できない前記第 1 アプリケーションの特徴または機能性の選択を受け取ることと、

前記第 1 アプリケーションに適用される前記互換性コンフィギュレーションは前記文書への前記選択された特徴または機能性の適用を可能にするためにアップグレードすることができることのプロンプトを提供することと、

前記文書への前記選択された特徴または機能性の適用を可能にするために、前記第 1 アプリケーションに適用される前記互換性コンフィギュレーションをアップグレードすることと

をさらに含むことを特徴とする請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 9】

コンピュータによって実行された時に、他のソフトウェアアプリケーションとの改善された文書互換性を容易にするためにソフトウェアアプリケーションの特徴および機能性を変更する方法であって、

コンピュータ生成された文書を準備するために第 1 ソフトウェアアプリケーションを起動することと、

前記第 1 ソフトウェアアプリケーションを用いて前記コンピュータ生成された文書を開くことと、

前記第 1 ソフトウェアアプリケーションの複数のユーザに対して適用される互換性コンフィギュレーションのセットを有する全体互換性コンフィギュレーションが、前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに関して構成されているかを判定することと、

前記全体互換性コンフィギュレーションが前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに関して構成されているの判定に応答して：

前記全体互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに対して適用し、

前記アプリケーションを構成して、前記第 1 アプリケーションにより生成されるいずれかの新しい文書が前記全体互換性コンフィギュレーションに従うようにすることと、

前記文書は前記第 2 ソフトウェアアプリケーションによって生成されたかどうかを判定することと、

前記文書は前記第 2 ソフトウェアアプリケーションによって生成されたとの判定に回答して、前記文書は前記第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴を定義する少なくとも 1 つの関連の互換性コンフィギュレーションを定義する少なくとも 1 つのプロパティを有するかどうかを判定することと、

前記文書は前記第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴を定義する少なくとも 1 つの関連の互換性コンフィギュレーションを定義する少なくとも 1 つのプロパティを有するの判定に応答して前記互換性コンフィギュレーションを前記第 1 ソフトウェアアプリケーションに適用すること

を含む方法を実行するコンピュータ可読命令がその上にストアされていることを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 20】

前記文書が前記第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴を定義する少なくとも 1 つの関連の互換性コンフィギュレーションを定義する少なくとも 1 つのプロパティを有場合に、前記文書は前記第 2 ソフトウェアアプリケーションによって生成されたかどうかを判定することと、

前記文書は前記第 2 ソフトウェアアプリケーションによって生成されなかった場合に、前記第 1 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴または機能性のいずれかは前記第 2 ソフトウェアアプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でないかどうかを判定することと、

前記第 2 アプリケーションから使用可能な特徴または機能性と互換でない前記第 1 ソフトウェアアプリケーションのすべての特徴または機能性は前記文書に適用されなくなるように前記第 1 ソフトウェアアプリケーションを構成することと

を特徴とする請求項 19 に記載のコンピュータ可読媒体。